



経営発達支援計画

平成30年度 事業評価検討委員会

【見直し最終報告書】

広島東商工会／府中町商工会／広島安芸商工会

この【見直し最終報告書】は、平成30年度（4月10日付開催）の事業評価検討会議を終え、評価基準である「目標達成率8割未満」となった事業（セクション）等を中心として、各委員からご指摘があった意見等を基にして、以下のとおり見直しを行うものとする。

	セクション	評価	見直し 要・否	見直しをする内容等
今年度 最終総合 評価 B	① 1.地域経済の動向調査に関すること【指針③】	C	要	・ 景気DI調査は、県連データを活用して、情報提供することを検討する。 ・ マーケット水準・特性評価情報については、事業者支援に活用できるよう、情報サイトの内容をまとめる。
	② 2.経営状況の分析に関すること【指針①】	B	否	
	③ 3.事業計画策定支援に関すること【指針②】	A	否	
	④ 4.事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】	C	要	創業後の支援については、市町の制度（低利融資や助成金等）や専門家派遣事業等を積極的に活用することで、創業計画策定後、創業につなげるスキームを構築し、支援件数を増やす。 また、事業承継については、主に事業引継ぎ支援センターとの連携を密にし、支援件数を増やす。
	⑤ 5.需要動向調査に関すること【指針③】	D	要	事業計画策定に限らず、小売、サービス業全般に対して調査を行い、巡回や窓口相談時に提供する。
	⑥ 6.新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】	B	否	
	⑦ II. 地域経済の活性化に資する取組 1. 地域活性化事業	A	要	広報活動（チラシ発行等）の効果を図る手段として、ホームページのアクセス数のカウントなどを行う。
	⑧ III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組 1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	B	否	
	⑨ III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組 2. 経営指導員等の資質向上に関すること	A	否	

	⑩	3.事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること	B	要	<p>セクション毎に報告文書や内容にばらつきがあるため、報告書は、次のように内容を統一したフォーマットにすること。</p> <p>①良かった点、 ②悪かった点、 ③反省点、改善点</p>
--	---	-----------------------------	---	---	---

2019/4/25